



2021年度 事業報告書

(2021年4月1日から2022年3月31日まで)

(法人の名称)

認定特定非営利活動法人 ひこばえ

1 事業実施の成果

新型コロナウイルスのパンデミックも3年目です。緊急事態宣言が何度も出され、企業や学校、団体は対外活動は規制されました。ひこばえも公開講座やバザー等の行事は開催せず、一時保護施設だけは緊急事態に備えておりました。

このような状態のため、インターネットでの(ZOOM)やり取りが増え、出かけられないでいるひこばえ関係者に向けての内部研修を行うことができました。

今から、これから、支援を求めてこられる皆さまに十分に役立てられる「ひこばえ」であるよう、支援員・相談員の向上を目指して知識を培いました。

事業部門ごとに自主的に運営を行い、やるべきことに取り組んだ一年でした。

| | | |
|---|--------|---|
| ① | 相談部門 | ・無料電話相談・電話カウンセリング・内閣府の「DV相談☎」 ・面接・面会交流(同行支援、ZOOMでの間接的面会交流) |
| ② | DV防止部門 | ・加害者更生教育プログラム・面接・加害者自助グループ ・DV防止連続講座・パソコン教室 |
| ③ | 心理研修部門 | ・県委託セーフティーネット・女性自助グループ「しゃべり場」 ・心のケア・女性支援プログラム・フォーカシング |
| ④ | 自立支援部門 | ・被害者のシェルター保護受け入れ・面接・同行支援・生活支援 ・就労支援・住宅支援・情報交換会・化粧と着付け教室 |
| ⑤ | 渉外広報部門 | ・HP 広報・女性団体ネットワーク・生活支援(フードバンク) ・内職事業の斡旋・ひこばえ通信発行・ |
| ⑥ | 無料学習部門 | ・母子家庭の子ども達の居場所づくりと学習支援・プログラミング ・前橋学習会・玉村学習会・年中行事開催 |

このような時期でもあったので、内部の話し合いが増え、協力体制が得られたことで、部員同士の連帯感が高まり、団体の存在が意味あるものになってきました。

ひこばえの事業は被害女性や子ども達のためにも、継続していくことが求められます。部門同士の連携を大事に、次へと繋がるように活動していきます。(茂木直子 拝)

2、事業実施に関する事項

| 事業名 | 2021年度 相談部門 事業報告 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者 | 受益対象者 範囲及人数 |
|---|--|---|--|---|---|
| | <p>リーダー：小俣久美子 サブリーダー：茂木直子 会計：川村智子</p> | | | | |
| ① 電話相談 事業 | <p>↓ 女性のための無料電話相談 外出が困難な孤立している DV 被害女性、子育て不安等で悩んでいる母親、被虐児体験等生きづらさをかかえている女性支援のための専用電話（無料、相談時間は1時間）</p> <p>↓ 電話カウンセリング 担当：小俣久美子（認定カウンセラー） 面接に出かけられない女性に対して、予約制の「電話カウンセリング」を行った。</p> <p>↓ 内閣府「DV相談+」9:00～15:00 コロナ禍に伴い DV の増加・深刻化に対応するために、電話相談を実施し、被害者の安全を確保し、社会資源につなげるための同行支援、緊急保護等の支援を提供した。</p> | <p>月曜日 ～金曜日 10:00 ～16:00</p> <p>毎週金曜 10:00～ 16:00</p> <p>毎月4回</p> | <p>ひこばえ 事務所/</p> <p>ひこばえ 事務所</p> <p>ひこばえ 事務所</p> | <p>5人</p> <p>1人</p> <p>5人</p> | <p>群馬県内の 一般女性、 (延212件)</p> <p>群馬県内の 一般女性、 (延71件)</p> <p>全国DV被害 女性 (延386件)</p> |
| ② 面接事業 個人及び 家族、学 校、企業 等におけ る悩み相 談 | <p>↓ 個人面接 担当：茂木直子（認定心理士）、小俣久美子（認定カウンセラー）松本晶子（認定心理士） 大変な状況を生きてきた人にとっては、相談員が受容共感しつつ傾聴したことにより、安心して自分の問題と向き合う「力」が芽生えてきた。</p> | <p>随時</p> <p>面接時間 1時間</p> | <p>ひこばえ 面接室</p> | <p>3人</p> | <p>群馬県内の 一般女性や 家族 (延9件)</p> |
| ③ 面会交流 事業 | <p>↓ 面会交流における面接・同行支援 2016年に群馬県で初めて立ち上げた事業。裁判所や弁護士からの紹介やHPを見ての来所。非親権者と子どもとの面会交流を、子どもの福祉を第一に考え見守り支援。</p> <p>↓ 面会交流調整会議 担当：香山恵子・川村智子 同行支援者の支援日の調整や情報共有及び研鑽。</p> | <p>随時</p> <p>毎月第一 金曜日</p> | <p>随所& Zoom</p> <p>ひこばえ 事務所</p> | <p>7人</p> <p>2人</p> | <p>群馬県内の 元夫婦 依頼件 (延63件)</p> <p>同行支援員 7人</p> |
| ④ 相談員・ 支援員研 修事業 (セーフ ティネッ ト事業で 実施) | <p>↓ 相談員・支援員研修会 「DV被害者支援の基本」 講師：小池順子（臨床心理士・公認心理士） 相談員や支援者が相談者や支援者に二次被害を与えないよう、DV支援の基本にかえり見つめ直す研修。 コロナ禍のため2回とも ZOOM で行った。</p> <p>↓ 相談員・支援員のための事例検討会 スーパーバイザー：丹野ひろみ（精神科医） 相談員や支援員の資質向上を図るためのワークショップ コロナ禍のため3回とも ZOOM で行った</p> | <p>第1回 9月30日</p> <p>第2回 11月5日</p> <p>第1回 11月27日</p> <p>第2回 1月27日</p> <p>第3回 2月26日</p> | <p>Zoom</p> <p>Zoom</p> <p>Zoom</p> <p>Zoom</p> <p>Zoom</p> | <p>3人</p> <p>3人</p> <p>3人</p> <p>3人</p> <p>3人</p> | <p>ひこばえ 相談員・支 援員 延26名</p> <p>相談員・支 援員 延39名</p> |

ひこばえ電話相談内容件数

| 項目 | 詳細 | 2018年度 | | 2019年度 | | 2020年度 | | 2021年度 | |
|------|------------|--------|---------|--------|----------|--------|---------|--------|---------|
| | | 相談件数 | 相談時間 | 相談件数 | 相談時間 | 相談件数 | 相談時間 | 相談件数 | 相談時間 |
| 相談内容 | DV | 5 | 1時間49分 | 9 | 5時間56分 | 18 | 8時間52分 | 21 | 11時間12分 |
| | デートDV | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | セクハラ・モラハラ | 4 | 1時間33分 | 4 | 1時間33分 | 1 | 5分 | 3 | 1時間34分 |
| | ストーカー | 0 | 0 | 1 | 15分 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 夫婦問題 | 18 | 4時間30分 | 21 | 16時間45分 | 48 | 39時間49分 | 15 | 13時間50分 |
| | 親子問題 | 6 | 1時間20分 | 43 | 21時間24分 | 40 | 24時間22分 | 55 | 48時間19分 |
| | 金銭問題 | 0 | 0 | 2 | 1時間 | 5 | 1時間20分 | 11 | 3時間36分 |
| | 人間関係 | | | 37 | 14時間10分 | 116 | 25時間58分 | 38 | 32時間40分 |
| | 自立等 | 60 | 49時間51分 | 69 | 50時間53分 | 134 | 96時間34分 | 111 | 94時間6分 |
| | シエルター問い合わせ | | | 13 | 2時間7分 | 3 | 11分 | 11 | 2時間56分 |
| | 面会交流問い合わせ | | | | | | | 4 | 1時間5分 |
| | その他 | 21 | 4時間20分 | 64 | 24時間30分 | 31 | 8時間52分 | 11 | 1時間50分 |
| | 計 | 114 | 60時間23分 | 263 | 139時間33分 | 396 | 206時間3分 | 280 | 212時間8分 |

- * 新規の電話相談は少なかった。
- * 相談内容はDV、親子問題、夫婦問題が多く、電話をかけてくる年齢層が上で若年層の相談は少ない。
- * シエルターや面会交流の問い合わせが増え、またカウンセリング希望も若干いた。
- * 丹野精神科医の研修は「事例を通しての振り返り」で、今相談員が抱えている事例を検討することができた。

ひこばえ電話相談者年代別 2021年度

| | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|-------|--------|--------|--------|--------|
| 10代 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 20代 | 4 | 0 | 7 | 1 |
| 30代 | 3 | 3 | 0 | 3 |
| 40代 | 67 | 167 | 277 | 141 |
| 50代 | 18 | 48 | 57 | 67 |
| 60代 | 1 | 1 | 4 | 3 |
| 70代以上 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 不明 | 20 | 43 | 51 | 65 |
| 計 | 114 | 263 | 396 | 280 |

電話相談者地域別 2021年度

| | 2018年度 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 前橋市 | 68 | 185 | 320 | 208 |
| 高崎市 | 17 | 37 | 48 | 8 |
| みどり市 | 0 | 3 | 0 | 0 |
| 太田市 | 3 | 1 | 1 | 0 |
| 安中市 | 2 | 0 | 0 | 0 |
| 玉村町 | 0 | 1 | 1 | 1 |
| 大泉市 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 渋川市 | 4 | 0 | 2 | 1 |
| 富岡市 | 1 | 1 | 0 | 0 |
| 伊勢崎市 | 4 | 3 | 0 | 3 |
| 館林市 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 桐生市 | 2 | 1 | 0 | 0 |
| 水上市 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 吉岡町 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 甘楽町 | 1 | 0 | 0 | 0 |
| 沼田市 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 藤岡市 | 0 | 0 | 1 | 2 |
| 榛東村 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 昭和村 | 0 | 0 | 2 | 0 |
| 片品村 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 群馬県外 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| 不明 | 12 | 31 | 19 | 55 |
| 計 | 114 | 263 | 396 | 280 |

| 事業名 | 2021年度 DV防止部門 事業報告 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者 | 受益対象者 範囲及人数 |
|---|--|---|---|-----|---|
| | リーダー：茂木 直子 サブリーダー：佐々木信子 会計：北澤 豊子 | | | | |
| ① DV講座事業 支援者の養成及び相談員の資質向上を図るための研修 | ↓ DV被害者支援のための連続講座 DVの基礎知識を学び、支援者は被害女性の現状を理解し、女性の立場に立った相談、同行、自立就労支援等を行うこと。社会に働きかけ ることで、被害者支援活動を具体的に推進していくことを学習した。 第1回、講師：鈴木 政代氏「改正（激変した）相続法」 第2回、講師：森田 展彰氏「トラウマからの回復プログラム①」 第3回、講師：森田 展彰氏「トラウマからの回復プログラム②」 第4回、講師：大澤道子氏「女性相談センターの相談」 第5回、講師：櫻井 弥生「世代を超えた居場所づくり」 赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しました。 | 第1回 21年 7月24日 第2・3回 10 月19日午前 午後 第4回 11月 12日 第5回 2022 年1月29日 | 第1回 前橋市福 社会館 第2・3 回 午前午後 ZOOM 第4回 事務所 第5回 福 社会館 | 3名 | 群馬県内 のひこば え会員の 女性 延べ70 名 |
| ② 加害者 プログラム 事業 | ↓ 加害者更生教育プログラム・グループ ファシリテーター：茂木 直子・今井 雅巳 女性や子ども達の支援のための「DV加害者更生教育プログラム」 です。女性の4人に1人がDVを受けており、10人に1人が何年も 継続して複合的DVを受けています。女性を「力で支配する目的」の ために使う暴力は「自分が選択した行為である」ということに気づ き、暴力の「責任を取る」こと、相手への共感を示し、相手を尊重 し、対等な関係を学び直せるよう、アウェアのプログラムを使って、 自分の問題について話し合う自助グループを実施した。 毎月2回土曜日、15時～17時まで行っています。 参加男性は、HPで調べてきたり、妻に進められてきたり、別居や 離婚になってしまっただけで事の重大さに気づき、何とかしたいと自ら来 られる人が多い。 | 毎月2回(隔 週土曜) 7/10・31 8/28、 10/9・23 11/13・27 12/11・25 2022.1/8 3/26 | ひこばえ 事務所 15:00 ～17:00 | 2名 | 北関東県 内の加害 者延 127 名 |
| ③ 加害者面接 | ↓ 面接 担当：茂木 直子・今井 雅巳 グループに入る前に4回の面接をします。 1回・2回加害者面接、3回妻の面接、4回加害者面接 | 4/12、4/23 5/20～8/11 5/30、8/28 10/～10/23 3/13、3/26 | ひこばえ 事務所 | 2名 | 北関東県 内の加害 者延べ12 名 |
| ④ パソコン 教室 | ↓ パソコン教室（講師：櫻井 弥生）ひこばえ事務所 支援者不足の中、オンライン操作の必要性を鑑み、支援者育成のた めに具体的にパソコン操作を指導いただいた。会議時間や移動ロス が減らせ、効率よい方法が習得できた。 赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しました。 | 4/6、5/14 6/18、7/14 9/17、11/19 12/17、 1/21、3/18 | ひこばえ 事務所 | 2名 | ひこばえ 会員延べ 75名 |

| 事業名 | 2021年度 心理研修部門 事業報告 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者 範囲及人数 |
|------------------------------|---|--|-----------------------------------|--------|---------------------------------|
| | リーダー：山田明子 サブリーダー：小池順子 会 計：柴田めぐみ | | | | |
| ① フォー カシン グ | ◆自己実現研修「フォーカシング・令和3年」 (全15回) 講師；茂木直子 (TFI認定フォーカシングプロフェッショナル) 自分らしく楽にいけるための自己実現を目指している。「からだで感じられる実感」を感じ、それを言葉にして認め、受容共感し、自分のあり様をあるがままに受け取るスキルを学んだ。 | 2021年 4月20日 ～ 隔週の火 曜日開催 1日と半 日研修を 交互に開 催 | ひこばえ事 務所 | 1名 | 群馬県内希 望者 7名 延105名 |
| ② DV被 害者回 復支援 事業 | ◆群馬県「DV被害者等セーフティーネット強化支援 事業」 相談員・支援員の質の向上を目的として実施。 第1回「社会の中にある女性差別とDV」(山田明子産 業カウンセラー) 第2回「女性支援プログラム」(茂木直子認定心理士) 第3回「DV相談の心構え①」(小池順子臨床心理士) 第4回「DV相談の心構え②」(小池順子臨床心理士) 第5回「事例検討①」(丹野ひろみ精神科医) 第6回「女性相談センター相談の現状」(大澤道子相談員) 「支援のための社会資源の知識」(松本晶子認定心理士) 第7回「事例検討②」(丹野ひろみ精神科医) 第8回「事例検討③」(丹野ひろみ精神科医) 第9回「離婚に関する法的知識」(佐々木信子教育心理 士) | 7月24日 8月21日 9月30日 11月5日 11月27日 12月11日 〃 1月29日 2月26日 3月19日 | ひこばえ事 務所 総合福祉会 館 Zoom | 2名 | 相談支援員 他、群馬県内 希望者 延130名 |
| ③ 自助グ ループ | ◆自助グループ「しゃべり場」 心のケアファシリテーター 小泉幸子・高橋貴子・ 茂木直子 参加者同士の自由な話し合いの場。これと同時に 「女性支援プログラム」も実施し、DVや虐待の背景に ある力と支配等について学び、自分として楽に生きて いくことを学んだ。 | 毎月第1 土曜日(計 12回) | ひこばえ事 務所 | 3名 | 群馬県内希 望者 8名 延べ50名 |

| 事業名 | 2021年度 自立支援部門 事業報告 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者範囲及人数 |
|---------------------|---|---------------|--|--------|---|
| | リーダー： 香山恵子 サブリーダー： 松本晶子 会計： 小泉幸子 | | | | |
| ① 安全安心の場での一時保護事業 | ↓ 一時保護事業「風のイスキア」 加害者からの追跡があったり、ストーカーをされた人等が入所した。 <入所した方の紹介先> ・高崎参画センター3人・渋川警察署1人・高崎警察署1人・若者支援施設1人・女性相談所1人・電話相談1人・伊勢崎市人権課1人、本人から1人 | 随時 | 前橋風のイスキア及び高崎風のイスキア | 8人 | DV被害者及び被虐待対象者 家庭内暴力被害者 10名 |
| ② 自立のための同行支援 | ↓ 相談&同行支援 束縛・支配されていた関係から、安全が確保出来たら、自分らしく自立していくための準備を始め、情報を提供し相談を受けた。 日常の買い物、銀行、病院等への付き添い、仕事探しのためのハローワーク、不動産やで家探し、住宅公社への同行、調停の準備で弁護士事務所、市役所、裁判所等へ同行した。 令和3年度は10名の同行支援を行った。 | 随時 | 被害者の必要とする場所（病院・官庁・買い物・不動産等） | 8人 | 風のイスキア入所者及び風のイスキアを退所した人 8名 |
| ③ 防犯カメラの設置 | ↓ 防犯カメラの設置 前橋「風のイスキア」に防犯カメラ4台、モニター1台を設置した。（日工組助成金） | 6月30日 | 風のイスキア | 2人 | 風のイスキア入所者 |
| ④ クリスマス会 | ↓ クリスマス会 今年度もコロナのため集合できず、フードバンクの品物やひこばえにある物を包装し、クオカードを添えクリスマスプレゼントとした。ひこばえに取りに来られる人には取りに来て貰い他の人には発送した。連絡をする時に近況を聞いた。 | 12月16日～24日 | ひこばえ | 8人 | 風のイスキア入所者、退所者及びDV被支援者 |
| ⑤ 自立支援機関との連携 | ↓ 情報交換会 被害女性達が、自立して地域で生活していけるよう中毛西毛北毛地区の各市町村の男女共同参画課、子ども課などDV部門業務に携わる方々や各ブロックのハローワークの方々に例年は出席してもらい意見交換をする予定であったが、2021年度はコロナ過のためリモートで開催した。 ↓ 群馬県女性に対する暴力被害者支援機関ネットワーク会議及びDV被害者支援等関係機関による情報交換会 県主催による会議で、今年度も書面により現状や意見を報告し、結果を県が集約した。 ↓ 自立支援部会 4月から月1回開催し、全12回。 支援するための情報交換、相談、同行の工夫等を話し合った。 | 2022年 2月4日 | 事務所 zoom 群馬県生活子ども課男女参画室 事務所 | 7人 | 群馬県生活子ども課男女参画室 前橋市・高崎市・渋川市・藤岡市等・ハローワーク |

| 事業名 | 2021年度 渉外・広報部門 事業報告 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者 範囲及人数 |
|-----------------------------|---|---|---|----------------------------|--|
| | リーダー：関口美佐江 サブリーダー：川上美智子 会 計：川村智子 | | | | |
| ① バザー 開催 | 渉外広報部は、市民活動祭りのバザーに参加していたが中止となった。 ↓ 第5回「わくわく子どもまつり2020」 ↓ 中央公民館主催「第42回前橋市中央公民館文化祭」 ↓ 前橋市民活動支援センター主催「Mサポふれあい祭り」 | | | | 登録団体員及び 一般市民 |
| ② 女性団 体ネッ トワー ク | ↓ 群馬県女性団体連絡協議会「男女共同参画フェスティバル」合同開催 ぐんま女性活動推進講演会 講師 大沢真理氏 「男女共同参画が地域を持続可能にする～決める場所に女性がいれば～」 ・県行政への要望書、群馬県教育委員会への要望書を作成提出。男女共同参画社会実現のための指針、指導を受けている。 ・講師 防災士赤羽順子氏 講演「助けられる人から助ける人に防災士てなあに」 ・新年会講演 講師 県デジタルトランスフォーメーション推進監 岡田亜衣子氏 ↓ 群馬県ぐんま男女共同参画センター登録団体交流会 ↓ 群馬ゾンタ祭り | 10月30日 1月18日 2月8日 中止 | 群馬会館ホール ぐんま男女共同参画センター ぐんま男女共同参画センター | 2名 2名 2名 | 県内全域県民 100名 登録団体役員 登録団体会員 登録団体会員 |
| ③ 支援事 業 | ・お米・生理用品の配布 公益社団法人社会貢献支援財団、第一生命から頂いたお米や生理用品をイスキア入所者・退所者に配分した。 ・就労支援 イスキア利用者に株式会社丸進梱包の内職を斡旋。 | 随時 随時 | ひこばえ ひこばえ | 8名 2名 | 風のイスキア入 所者、退所者 風のイスキア入 所者、退所者 |
| ④ 連携団 体 | ↓ 前橋市民活動センター（Mサポ） ・Mサポ登録団体活動紹介パネル展随時開催 前橋で活動する市民活動団体の様々な取り組みを紹介。 ・前橋市男女共同参画センターと連携 ・女性が元気になる映画会を開催した。「ストーリー・オブマイライフ～わたしの若草物語」を上映。 ・フードバンク前橋 登録団体として、協力している。「風のイスキア」利用中の方々や退所された方に食料を配分した。 | 8月1日～ 21日 10月17日 随時 | Mサポ前 中央公民館 | 5名 | 県民 市民100名 |
| ⑤ 広報活動 | ・広報活動としてHPを作成（担当下田明英） ・フェイスブック加盟 ・ひこばえ通信・有志親睦会 | | | | |

| 事業名 | 2021年度 学習支援部門 事業報告 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者 範囲及人数 |
|-------|---|---|---|-----------|---|
| | リーダー：栗原聡 サブリーダー：石田由美子 会計：中島正俊・大槻典子（報告書） | | | | |
| 玉村学習会 | ひとり親家庭無料学習支援 主催：一般財団法人群馬県母子寡婦福祉協議会 協力：玉村町母子会,玉村町,認定NPO法人ひこばえ ↓ 玉村在住のひとり親世帯に無料学習支援を行った。宿題を中心にわからないところを可能な限りマンツーマンで実施した。一方で子どもたちの話を聞き、居心地のよい場所を提供できるよう取りくんだ。 ↓ プログラミング学習を月1回 行った。 (進行の目安) はじまりの会 10:00~10:10 学習活動(前半) 10:10~10:40 休憩 10:40~10:50 学習活動(後半) 10:50~11:20 今日のふりかえり 11:20~11:40 おわりの会 11:40~11:50 | 毎週土曜日 10:00~ 12:00まで (6月19日 ~3月19日 の期間) 6月19日 | 玉村町 西児童館 佐波郡玉村 町大字板井 53-1 | 講師 35名 | 児童11名 6年=2名 5年=3名 4年=2名 3年=1名 2年=0名 1年=3名 |
| | リーダー：米田至誠・石坂公俊 サブリーダー：加藤史也 会計：神保玲子 | | | | |
| 前橋学習会 | ひとり親家庭を対象とした無料学習支援。 教育は子ども達のライフラインであることから、中卒や高校中退にさせないことを目的としている。 (進行の目安) 始まりの会 14:00~14:15 学習 14:15~15:00 休憩・外遊び等 15:00~15:45 終わりの会 15:45~16:00 | 毎週土曜日 14:00~ 16:00まで | ラフォーアー キテクト佐 田ビル3階 (前橋市南 町4-38-2) | 講師 10名 | 児童7名 6年=1名 5年=2名 4年=1名 3年=1名 2年=1名 |

3. 会議の開催に関する事項

| 事業 部門名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者 の人数 | 受益対象者 範囲及人数 |
|--|---|---------------------------|---------------|------------|------------------|
| 運営に 関する 事項 | 1 総会 第13回 | 2021年5月22日(土) | ひこばえ事務所及びzoom | 出席者 16名 | ひこばえ 正会員 |
| | 2 理事会 第1回 総会に関する事項の審議 | 10:30~12:30 4月19日(月) | ひこばえ事務所 | 7名 | 理事 |
| | 3 定例会 第1回①前年度事業の報告を順次実施する。 ②パソコン教室を月1回実施する。 | 13:30~17:00 4月5日(月) | ひこばえ事務所 | 6名 | 部門リーダー、サブリーダー、書記 |
| | 第2回①前橋シェルターに防犯カメラを設置したい。 ②セーフティネット事業で研修会の実施申請。 | 13:30~15:00 5月8日(土) | ひこばえ事務所 | 8名 | |
| | 第3回①渉外部会で内職斡旋を実施している。 ②認定NPO法人認可申請の書類を提出する。 | 10:30~12:00 6月26日(土) | ひこばえ事務所 | 8名 | |
| | 第4回①相談員支援員研修の日程決定。 ②Mサポのパネル展に参加。 | 14:00~15:30 7月17日(土) | ひこばえ事務所 | 9名 | |
| | 第5回①DV相談+の相談員を募集する。 ②各助成金等の結果報告、申請提出予定。 | 10:30~12:30 8月21日(土) | ひこばえ事務所 | 8名 | |
| | 第6回①映画会を開催する。 ②玉村学習会はコロナでリモート開催している。 | 10:30~12:30 9月18日(土) | ひこばえ事務所 | 10名 | |
| | 第7回①相談員支援員研修の開催について ②携帯電話の契約について | 10:30~13:00 10月23日(土) | ひこばえ事務所 | 7名 | |
| | 第8回①木曜日電話相談は事務所で受ける。 ②加害者プログラムの担当を決める。 | 10:30~12:00 11月6日(土) | ひこばえ事務所 | 7名 | |
| | 第9回①クリスマス会、情報交換会の準備について ②認定NPO法人11月末申請提出した。 | 10:30~12:00 12月4日(土) | ひこばえ事務所 | 8名 | |
| | 第10回①面会交流用携帯電話を用意する。 ②無料学習会でドローン体験した。 | 10:30~12:30 R3年1月8日(土) | ひこばえ事務所 | 8名 | |
| 第11回①情報交換会はリモートで実施した。 ②正会員の増員について | 10:30~12:00 2月5日(土) | ひこばえ事務所 | 8名 | | |
| 第12回①定例会の日程について ②前橋市市民活動支援センターが直営になる。 | 10:30~12:00 3月5日(土) | ひこばえ事務所 | 8名 | | |

2021年度 活動計算書(報告書)

2021年04月01日～2022年03月31日(配賦)

認定特定非営利活動法人ひこばえ 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

| 科目 | 金額 | |
|-------------------|-----------|-----------|
| 1. 経常増減の部 | | |
| (1) 経常収益 | | |
| 受取会費 | | |
| 正会員受取会費 | 170,000 | |
| 活動会員受取会費 | 156,000 | |
| 賛助会員受取会費 | 185,000 | |
| 受取会費計 | | 511,000 |
| 受取寄付金 | | |
| 受取寄付金 | 985,500 | |
| 受取寄付金計 | | 985,500 |
| 受取助成金等 | | |
| 共同募金会助成金 | | |
| - 虐待・DV防止事業 | 165,000 | |
| - 無料学習会 | 335,000 | |
| 前橋市パートナーシップ事業負担金 | | |
| - 相談員研修 | 100,000 | |
| - 虐待・DV防止事業 | 50,000 | |
| - 一時保護事業 | 100,000 | |
| 群馬県補助金 | | |
| - シェルター(その他) | 400,000 | |
| 受取助成金 | | |
| - 日工組社会安全研究財団 | 620,000 | |
| - 日工組社会安全研究財団(家賃) | 100,000 | |
| 受取助成金等計 | | 1,870,000 |
| 事業収益 | | |
| 参加費等事業収益 | | |
| - 相談事業 | 101,500 | |
| - フォーカシング事業 | 172,500 | |
| - しゃべり場 | 76,000 | |
| - バザー | 6,800 | |
| - シェルター(その他) | 1,027,800 | |
| - 面会交流事業 | 776,690 | |
| - 加害者プログラム事業 | 123,500 | |
| 謝金等収益 | | |
| - 出前講座 | 34,000 | |
| 群馬県受託事業収益 | | |
| - 定着支援事業 | 969,600 | |
| - セーフティネット事業 | 1,005,700 | |
| 県母子会受託事業収益 | 419,999 | |
| 事業収益計 | | 4,714,089 |
| その他収益 | | |
| 受取利息 | 13 | |
| その他収益計 | | 13 |
| 経常収益合計 | | 8,080,602 |
| (2) 経常費用 | | |
| 事業費 | | |
| 【人件費】 | | |
| 給料手当 | 600,000 | |
| 雑給 | 1,687,650 | |
| 通勤費 | 9,600 | |
| 【人件費計】 | | 2,297,250 |
| 【その他費用】 | | |
| 講師謝金 | 1,214,500 | |
| 会議費 | 11,682 | |
| 交際費 | 6,300 | |
| 旅費交通費 | 694,010 | |
| 通信運搬費 | 453,176 | |
| 消耗什器備品費 | 124,640 | |
| 消耗品費 | 225,048 | |

2021年度 活動計算書(報告書)

2021年04月01日～2022年03月31日(配賦)

認定特定非営利活動法人ひこばえ 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

| 科目 | 金額 | |
|--------------|---------|-----------|
| 修繕費 | 899,000 | |
| 研修情報収集費 | 73,817 | |
| 印刷製本費 | 76,497 | |
| 車両費 | 20,280 | |
| 水道光熱費 | 193,182 | |
| 支払地代家賃 | 600,000 | |
| 雇車料 | 162,000 | |
| 賃借料 | 98,010 | |
| 保険料 | 34,400 | |
| 諸会費 | 41,000 | |
| 支払手数料 | 3,412 | |
| 【その他費用計】 | | 4,930,954 |
| 事業費計 | | 7,228,204 |
| 管理費 | | |
| 【人件費】 | | |
| 給料手当 | 540,000 | |
| 雑給 | 73,500 | |
| 通勤費 | 60,000 | |
| 【人件費計】 | | 673,500 |
| 【その他費用】 | | |
| 会議費 | 10,800 | |
| 交際費 | 3,110 | |
| 慶弔費 | 20,533 | |
| 旅費交通費 | 1,960 | |
| 通信運搬費 | 80,847 | |
| 消耗什器備品費 | 225,663 | |
| 消耗品費 | 15,224 | |
| 印刷製本費 | 17,155 | |
| 水道光熱費 | 120,000 | |
| 支払地代家賃 | 300,000 | |
| 保険料 | 3,000 | |
| 諸会費 | 27,000 | |
| 支払手数料 | 1,542 | |
| 租税公課 | 2,350 | |
| 【その他費用計】 | | 829,184 |
| 管理費計 | | 1,502,684 |
| 経常費用合計 | | |
| 当期経常増減額 | | 8,730,888 |
| 2.経常外増減の部 | | -650,286 |
| (1)経常外収益 | | |
| 経常外収益合計 | | 0 |
| (2)経常外費用 | | |
| 経常外費用合計 | | 0 |
| 当期経常外増減額 | | 0 |
| 税引前当期正味財産増減額 | | -650,286 |
| 当期正味財産増減額 | | -650,286 |
| 正味財産期首残高 | | 2,360,803 |
| 正味財産期末残高 | | 1,710,517 |

財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人 ひこばえ

(2021年度)

1、重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会公表)N-books推進協議会によっています。

2、部門別損益の状況

部門別損益の状況は、別紙の通りです。

3、用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下のとおりです。

(単位:円)

| 内容 | 期首残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末残高 | 備考 |
|-------------------------|------|-----------|-----------|------|--|
| DV,デートDV事業 共同募金会(前橋) | 0 | 165,000 | 165,000 | 0 | |
| 学習会事業 共同募金会(前橋) | 0 | 335,000 | 335,000 | 0 | |
| 前橋市パートナーシップ事業 前橋市負担金 | 0 | 250,000 | 250,000 | 0 | |
| DV被害者総合支援事業 群馬県補助金 | 0 | 400,000 | 400,000 | 0 | 2022年5月の入金予定ですので、 未収金として貸借対照表に資産 計上している。 |
| シェルター事業 日工組社会安全研究財団 | 0 | 620,000 | 620,000 | 0 | |
| 管理費(家賃) 日工組社会安全研究財団 | 0 | 100,000 | 100,000 | 0 | |
| 合計 | 0 | 1,870,000 | 1,870,000 | 0 | |

4、借入金を増減内訳

借入金を増減は下記の通りです。

(単位:円)

| 科目 | 期首残高 | 当期借入 | 当期返済 | 期末残高 |
|-------|------|------|------|------|
| 短期借入金 | 0 | 0 | 0 | 0 |

5、役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下のとおりです。

(単位:円)

| 科目 | 計算書類に計 上された金額 | 内役員及び近 親者との取引 | 科目 | 計算書類に計 上された金額 | 内役員及び近 親者との取引 |
|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| (活動計算書) 受取寄附金 | 985,500 | 423,000 | (貸借対照表) 短期借入金 | 0 | 0 |
| 雑給 | 1,761,150 | 1,208,000 | 貸借対照表計 | 0 | 0 |
| 活動計算書計 | 2,746,650 | 1,631,000 | | | |

2021年度 活動計算書(部門別損益内訳表) 2021年04月01日~2022年03月31日(配賦)
 認定特定非営利活動法人ひこばえ 特定非営利活動に係る事業の会計

| 科目CD | 科目名 | 相談部門 | DV防止部門 | 心理研修部門 | 自立支援部門 | 学習会部門 | 法人 | 合計 |
|-----------|------------------|-----------|---------|-----------|-----------|---------|-----------|-----------|
| 1.経常増減の部 | | | | | | | | |
| (1)経常収益 | | | | | | | | |
| 受取会費 | | | | | | | | |
| 6151 | 正会員受取会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 170,000 | 170,000 |
| 6161 | 活動会員受取会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 156,000 | 156,000 |
| 6171 | 賛助会員受取会費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 185,000 | 185,000 |
| | 受取会費計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 511,000 | 511,000 |
| 受取寄付金 | | | | | | | | |
| 6501 | 受取寄付金 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 985,500 | 985,500 |
| | 受取寄付金計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 985,500 | 985,500 |
| 受取助成金等 | | | | | | | | |
| 6308 | 共同募金会助成金 | 0 | 165,000 | 0 | 0 | 335,000 | 0 | 500,000 |
| 6309 | 前橋市パートナーシップ事業負担金 | 100,000 | 50,000 | 0 | 100,000 | 0 | 0 | 250,000 |
| 6310 | 群馬県補助金 | 0 | 0 | 0 | 400,000 | 0 | 0 | 400,000 |
| 6313 | 受取助成金 | 0 | 0 | 0 | 620,000 | 0 | 100,000 | 720,000 |
| | 受取助成金等計 | 100,000 | 215,000 | 0 | 1,120,000 | 335,000 | 100,000 | 1,870,000 |
| 事業収益 | | | | | | | | |
| 6201 | 参加費等事業収益 | 878,190 | 123,500 | 248,500 | 1,034,600 | 0 | 0 | 2,284,790 |
| 6202 | 謝金等収益 | 0 | 34,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 34,000 |
| 6204 | 群馬県受託事業収益 | 0 | 0 | 1,005,700 | 969,600 | 0 | 0 | 1,975,300 |
| 6206 | 県母子会受託事業収益 | 0 | 0 | 0 | 0 | 419,999 | 0 | 419,999 |
| | 事業収益計 | 878,190 | 157,500 | 1,254,200 | 2,004,200 | 419,999 | 0 | 4,714,089 |
| その他収益 | | | | | | | | |
| 6551 | 受取利息 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 13 |
| | その他収益計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 13 | 13 |
| | 経常収益合計 | 978,190 | 372,500 | 1,254,200 | 3,124,200 | 754,999 | 1,596,513 | 8,080,602 |
| (2)経常費用 | | | | | | | | |
| 【人件費】 | | | | | | | | |
| 20 | 給料手当 | 0 | 0 | 0 | 600,000 | 0 | 540,000 | 1,140,000 |
| 22 | 雑給 | 715,100 | 88,050 | 12,000 | 872,500 | 0 | 73,500 | 1,761,150 |
| 49 | 通勤費 | 0 | 0 | 0 | 9,600 | 0 | 60,000 | 69,600 |
| | 【人件費計】 | 715,100 | 88,050 | 12,000 | 1,482,100 | 0 | 673,500 | 2,970,750 |
| 【その他費用】 | | | | | | | | |
| 51 | 講師謝金 | 30,000 | 225,000 | 895,000 | 0 | 64,500 | 0 | 1,214,500 |
| 60 | 会議費 | 0 | 0 | 11,682 | 0 | 0 | 10,800 | 22,482 |
| 70 | 交際費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6,300 | 3,110 | 9,410 |
| 72 | 慶弔費 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20,533 | 20,533 |
| 80 | 旅費交通費 | 780 | 55,420 | 101,000 | 400 | 536,410 | 1,960 | 695,970 |
| 90 | 通信運搬費 | 159,805 | 2,855 | 26,650 | 205,253 | 58,613 | 80,847 | 534,023 |
| 100 | 消耗什器備品費 | 35,640 | 0 | 0 | 21,020 | 67,980 | 225,663 | 350,303 |
| 110 | 消耗品費 | 5,836 | 10,193 | 39,058 | 114,476 | 55,485 | 15,224 | 240,272 |
| 120 | 修繕費 | 800,000 | 0 | 0 | 99,000 | 0 | 0 | 899,000 |
| 131 | 研修情報収集費 | 10,150 | 55,000 | 0 | 0 | 8,667 | 0 | 73,817 |
| 140 | 印刷製本費 | 0 | 10,339 | 29,638 | 0 | 36,520 | 17,155 | 93,652 |
| 155 | 車両費 | 0 | 0 | 0 | 20,280 | 0 | 0 | 20,280 |
| 160 | 水道光熱費 | 0 | 0 | 0 | 193,182 | 0 | 120,000 | 313,182 |
| 170 | 支払地家賃 | 0 | 0 | 0 | 600,000 | 0 | 300,000 | 900,000 |
| 171 | 雇車料 | 0 | 0 | 0 | 162,000 | 0 | 0 | 162,000 |
| 175 | 賃借料 | 0 | 0 | 0 | 98,010 | 0 | 0 | 98,010 |
| 180 | 保険料 | 0 | 0 | 0 | 24,640 | 9,760 | 3,000 | 37,400 |
| 185 | 諸会費 | 0 | 15,000 | 0 | 26,000 | 0 | 27,000 | 68,000 |
| 195 | 支払手数料 | 152 | 980 | 540 | 1,300 | 440 | 1,542 | 4,954 |
| 200 | 租税公課 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2,350 | 2,350 |
| | 【その他費用計】 | 1,042,363 | 374,787 | 1,103,568 | 1,565,561 | 844,675 | 829,184 | 5,760,138 |
| | 経常費用合計 | 1,757,463 | 462,837 | 1,115,568 | 3,047,661 | 844,675 | 1,502,684 | 8,730,888 |
| | 当期経常増減額 | -779,273 | -90,337 | 138,632 | 76,539 | -89,676 | 93,829 | -650,286 |
| 2.経常外増減の部 | | | | | | | | |
| (1)経常外収益 | | | | | | | | |
| | 経常外収益合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| (2)経常外費用 | | | | | | | | |
| | 経常外費用合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 当期経常外増減額 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 税引前当期正味財産増減額 | -779,273 | -90,337 | 138,632 | 76,539 | -89,676 | 93,829 | -650,286 |
| | 当期正味財産増減額 | -779,273 | -90,337 | 138,632 | 76,539 | -89,676 | 93,829 | -650,286 |

2021年度 貸借対照表

2022年3月31日現在

認定特定非営利活動法人ひこばえ 特定非営利活動に係る事業の会計

(円)

| 科 目 | 金 額 | | |
|------------|-----------|-----------|-----------|
| 資産の部 | | | |
| 流動資産 | | | |
| 現金 | 667,419 | | |
| ゆうちょ銀行 | 138,757 | | |
| ゆうちょ銀行振替口座 | 19,480 | | |
| 未収金 | 1,191,300 | | |
| 前払金 | 33,720 | | |
| 流動資産合計 | | 2,050,676 | |
| 固定資産 | | | |
| 固定資産合計 | | 0 | |
| 資産合計 | | | 2,050,676 |
| 負債の部 | | | |
| 流動負債 | | | |
| 未払金 | 5,359 | | |
| 前受金 | 334,800 | | |
| 流動負債合計 | | 340,159 | |
| 固定負債 | | | |
| 固定負債合計 | | 0 | |
| 負債合計 | | | 340,159 |
| 正味財産の部 | | | |
| 正味財産期首残高 | | 2,360,803 | |
| 当期正味財産増減額 | | -650,286 | |
| 正味財産合計 | | | 1,710,517 |
| 負債及び正味財産合計 | | | 2,050,676 |

2021年度 特定非営利活動に係る事業の会計 財産目録

2022年3月31日現在

認定特定非営利活動法人ひこばえ

(円)

| 科 目 | 摘 要 | 金 額 | | |
|------------|---------------|---------|-----------|-----------|
| 資産の部 | | | | |
| 流動資産 | | | | |
| 現金 | | 667,419 | | |
| ゆうちょ銀行 | | 138,757 | | |
| ゆうちょ銀行振替口座 | | 19,480 | | |
| 未収金 | 群馬県補助金 | 400,000 | | |
| | 群馬県業務委託料 | 791,300 | | |
| 前払金 | R4年度保険料 | 33,720 | | |
| 流動資産合計 | | | 2,050,676 | |
| 固定資産 | | | | |
| 固定資産合計 | | | 0 | |
| 資産合計 | | | | 2,050,676 |
| 負債の部 | | | | |
| 流動負債 | | | | |
| 未払金 | 源泉所得税 | 5,359 | | |
| 前受金 | 助成金（大和証券福祉財団） | 300,000 | | |
| | 面会交流同行費 | 34,800 | | |
| 流動負債合計 | | | 340,159 | |
| 固定負債 | | | | |
| 固定負債合計 | | | 0 | |
| 負債合計 | | | | 340,159 |
| 正味財産合計 | | | | 1,710,517 |